**【留学生】※在留資格が「留学」の正規生が対象です**

**授業料減免の申請について【令和６年度（通年及び前期分）】**

**申請期間　令和６年４月１日(月)～４月１１日(木) 土日祝日を除く**

**受付場所　滝子（山の畑）キャンパス ３号館１階　国際交流センター**

**受付時間　午前９時～午後５時**

**※本人持参以外の提出（郵送・メール・代理人による提出）は受付しません。**

**※誤った内容、虚偽・その他不正な手段による申請は、決定後でも取消します。**

申請手続き説明会を対面で開催しますので以下に該当する方は参加してください。

１　初めて申請する者

２　令和５年度に申請しなかった者

３　その他手続きについて詳しく知りたい者

**◆授業料減免制度申請手続き説明会◆**

※留学生ガイダンス内で実施します。

|  |  |
| --- | --- |
| 日時 | 場所 |
| 令和６年４月５日（金）17：00～17：30 | 滝子キャンパス　３号館　　　　　２０２教室 |

**【重要】**

留学生の申請は、要件を満たす学生については、通年（前期分・後期分をまとめた）申請ができます。なお、通年で申請した場合でも、審査は前期・後期別々に行われます。

原則として、前期に通年で申請した人は後期の申請は不要ですが、以下に該当する場合は後期にもう一度申請が必要です。また、秋入学の者、前期申請時に申請漏れをしてしまった者は後期に申請をしてください。

**・家計状況に変化のあった者**

①前期申請時以降に奨学金の採択を受けた者

②奨学金の交付が前期申請以降に開始・終了する者

③日本国内の家族または親族の収入に変化があった者

④海外または日本国内の家族からの仕送り金額に変化があった者等

⑤前期申請後に引っ越しをした者

**・日本国内の家族の人数や同居別居等の変化のあった者**

**・日本国内の家族の雇用形態が変化した者（就職・転職など）**

**・日本国内の家族が就学、または卒業した者日本**

**・日本国内の家族で病気・怪我等により、就業・就学できなくなった者がいる場合**

上記に該当する場合、後期の申請がないまま、後期授業料減免の決定を受けた場合、後から授業料を払ってもらう場合があります。上記に当てはまらない場合でも、申請する必要があるかどうか心配な方は、国際推進課まで相談してください。なお、通年申請者のうち前期の結果が所得により不承認となり、後期も家計状況に変化のない者は、後期は審査の対象外となりますのでご注意ください。

**【申請に当たっての注意事項】**

・学務情報システム(Live Campus)に携帯電話番号やメールアドレスを登録しておいてください。至急の連絡をすることがあります。連絡がつかない場合は申請受付ができなくなる場合があります。

・受付時に書類がすべてそろっていない場合は書類を受け取りません。

・郵送、メールによる提出は不可です。必ず申請者本人が窓口に提出してください。

・最終日に書類がそろっていないと受付できませんので、早めに提出することをおすすめします。また、最終日は混雑するため待ち時間が長くなります。

・内容に疑義のある場合、追加して資料の提出を求めることがあります。

・家庭状況申立書内に記載の内容と各種奨学金などの申請における記載内容に相違がある場合、減免の結果を取り消すことがあります。

・日本に入国しており住民登録がある者のみ申請できます。

**１．授業料減免制度の概要**

1. 減免の額

授業料の全額、または2分の1の額、または4分の1の額（予算の範囲内で決定）

1. 対象となる学生（原則下記①～②を満たす者）

①経済的理由により授業料の納付が困難な者(生活保護基準額表により算定)

②学業優秀である者

・　学部学生2年生以上は前年度の「秀」、「優」、「良」、「可」で評価される修得科目の単位数のうち、「秀」「優」「良」の単位の合計が3分の2以上であり、かつ入学から2023年度までの総収得単位数が下表の数以上の者。

|  |  |
| --- | --- |
| 薬学部4年次以上 | （前年度の学年）×31単位 |
| 薬学部2～3年次 | （前年度の学年）×32単位 |
| 人文社会学部2年次以上 | （前年度の学年）×33単位 |
| 経済学部2年次以上 | （前年度の学年）×34単位 |

* 大学院生については、上記基準に準じて、各研究科で「優秀」と判断された者。
* 学部1年生は成績要件はありません。
* 懲戒処分を受けている者、試験等において不正行為を行った者、授業の出席がない者については、授業料減免の対象としません。
* 留年中（学業不振によるものに限る）の者は、減免申請をすることができません。

　※授業料の納期限6ヵ月以内（ただし新入生にあっては入学前1年以内）に主たる家計支持者が死亡、長期療養、失業等により家計維持が困難になった場合、授業料の納期限6カ月以内（ただし新入生にあっては入・学前1年以内）の風水害等により本人または学資負担者の家屋が損壊、流失、床上浸水等の被害に遭った場合は成績要件を緩和します。国際交流課窓口まで相談に来てください。

**２．手続きの手順とスケジュール**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 手順 | 期間（日時）等 | 提出書類 | 提出先 |
| **１．申請** | 4月１日(月)～4月1１日（木）（午前9時～午後5時）※土日祝日を除く | 「授業料減免申請書」及び必要書類※書類は4ページの「申請者提出書類一覧」にて確認 | 国際交流センター滝子（山の畑）キャンパス3号館１階 |
| **２．審査** | 6月下旬 |
| **３．審査結果通知** | 7月下旬から8月上旬学務情報システム（Live Campus）にて各自で確認をしてください。 |
| **４．全額免除者以外の授業料引き落とし** | 8月2７日（月）※全額免除者以外の者は、授業料引落し用の届出済み銀行口座から、減免適用後の授業料を引き落とします。 |

**３．申請書類**

　4ページ目の**【申請者提出書類一覧兼チェックリスト】**を読んで、提出期限までに揃えて、提出してください。チェックリストは印刷して申請書類と一緒に提出してください。

**４．その他注意事項等**

不明な点は国際交流センターに確認してください。

【問い合せ先】名古屋市立大学　国際交流センター

電話：052-872-5163

E-mail：ryugaku@sec.nagoya-cu.ac.jp

・メールで問い合わせる時は、タイトルに学部・研究科名、学籍番号と氏名を入力してください。

**５．審査結果等**

審査結果については、「２．手続きの手順とスケジュール」の予定で学務情報システム

(Live Campus)にて通知しますので各自で確認してください。

**【申請者提出書類一覧兼チェックリスト】（2ページあります）**

**１　全員提出するもの**

①～④は、A4サイズの用紙に**片面印刷**で出力してください。

**※通年（前期・後期両方）の申請をする方は、すべての書類のコピーを提出してください。**

**※振替口座登録をしていない方には、申請受付のときに用紙をお渡しします。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 本人確認 | 大学確認 | 書類名称 | 注意事項 |
|  |  | 1. 授業料減免申請書

【大学ウェブサイトからダウンロード可能】 | 1. 本人の住所氏名を自筆で記入してください。（楷書・ブロック体等の読める文字。印字不可）
2. 本人印鑑欄は、朱肉を使用する印鑑を押してください。印鑑を所持していない場合は、サインで代用可。
 |
|  |  | 1. 家庭状況申立書(1)

【大学ウェブサイトからダウンロード可能】 | 1. 太枠の内側を記入してください。
2. 1-1、1-2欄は、**日本に在住する親族について記**

**入**してください。母国にいる親族については記入しないでください。1. 1-1欄に記入する親族について、職業のない人

は職業欄を空欄とせず、「無職」や「アルバイト」と記入してください。1. 1-2欄に記入する就学者について、学校種別欄

は大学生、大学院生は「大学」欄に○印を付け、日本語学校などその他の学校へ通学している場合は「その他」に○を付け学校の種類を記入、通学種別欄は、あなたと同居しているか別居しているかについて該当欄に○をつけて下さい。1. 2-1、2-3、2-4欄は、「家庭状況申立書(2)」の

記載と矛盾がないように記入してください。 |
|  |  | 1. 家庭状況申立書(2)

【大学ウェブサイトからダウンロード可能】  | 1. 申請者本人世帯の一か月生活費欄は、最近3カ

月の平均の実態を、**収入と支出の額が一致するように記入してください**。1. 入学料、授業料は算入しないでください。
2. 同居者がいて生計を同じにしている場合は、同居者の分を含めてください。
3. 家庭事情欄は、授業料減免を必要とする理由をできるだけ詳しく記入してください。
 |
|  |  | 1. 住居の賃貸契約書

のコピー（A4またはA3）⑤ 家賃分担申告書または生活費負担の申告書**（同居人がいる場合のみ）**【大学ウェブサイトからダウンロード可能】 | (1)以下の宿舎等に居住しているものは大学側で家賃を把握しているので提出不要です。**・名古屋市立大学留学生宿舎****・国際留学生会館****・日本ガイシ(NGK)インターナショナルハウス****・服部海外留学生育英会会館**(2)契約書のコピーには、住居所在地、賃借人、家賃月額が明記されていること。(3)ルームシェアによる同居人がおり、**同居人の****名義で借りている場合や家賃の負担額が賃貸契約****書に記載されている額と異なる場合は、⑤家賃分****担についての申告書も提出**してください。(4)同居人と家賃を共同で負担している場合は「家賃分担申告書」を、生活費として同居人に支払っている場合は「生活費負担の申告書」を提出してください。 |
|  |  | * 1. 世帯全員分の住民票

(マイナンバーの記載なし、世帯主氏名の記入のあるもの) | ・同居家族全員分、続柄、国籍、在留資格・在留期間及び世帯主氏名の**記入のあるもの**・**マイナンバーの記載のない**令和6年4月1日以降発行のもの。**※ 配偶者・両親については、別住所でも日本国内にいる場合は世帯全員分の住民票を提出すること****※ 住民票が別世帯でも、同じ住所の兄弟姉妹がいる場合はその世帯全員分の住民票も提出すること** |
|  |  | 以下の⑦～⑩のコピー⑦ 学生証⑧ パスポート⑨ 在留カード（両面）⑩ 健康保険証 | できるだけＡ４で２枚程度にまとめてコピーするようにしてください。なお、⑩健康保険証のコピー提出時には、記号番号及び保険者番号を黒く塗りつぶした状態で提出してください。（別紙：健康保険証のコピー提出について　参照） |
|  |  | ⑪上記すべてのコピー(通年申請の場合) | 通年申請ができない場合は返却します。 |

**２　申請者によって提出が必要な書類**

（状況により、追加書類の提出をお願いする場合があります）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 本人確認 | 大学確認 | 該当者 | 必要書類 | 注意事項 |
|  |  | ２年次以上の学部生(大学院生は必要なし) | ⑫成績要件が確認できるもの | 学務情報システムより「成績通知書」をプリントアウトしてください。家庭状況申立書（2）成績要件に記入してください。 |
|  |  | Ａ）日本国内に両親や配偶者がいる者及び、その他日本国内に在住する親族に学資などの経済的支援を受けている者Ｂ）学生以外の親族と同居している者（住民票が別世帯の場合も含む） | ⑬該当する親族の**令****和6年度(令和5年分)の所得課税・非課税証明書**※ただし、その親族が令和6年1月以降に就職、転職した場合は、雇用契約書コピー及び3か月分の給与明細書のコピーを追加**Ｂ）に該当する者は以下も必要**⑭該当する親族の健康保険証のコピー⑮該当する親族の令和6年度(令和5年分)の源泉徴収票コピー | 1. 所得課税・非課税証明書

明書は、**令和6年1月1日に住んでいた所の市区町村役場**で取り寄せてください。※令和6年6月1日以降区役所等で発行できます。後日提出してください。1. 在職期間が1年3か

月以下(令和6年1月以降に就職、転職した者)については、雇用契約書コピー及び直近3か月分の給与明細のコピーを併せて提出してください。給与明細が3ヵ月分以上ない場合は、給与見込証明書（1年分）を勤務先に作成してもらうこと |
|  |  | Ｃ）奨学金の給付を受けている者 | ⑯奨学生採用決定通知または受領を証明する書類 | 奨学生採用決定通知書等のコピーなど |
|  |  | Ｄ）同居している兄弟姉妹または配偶者が日本の学校に在学している者 | ⑰証明願【大学ウェブサイトからダウンロード可能】 | 在学者氏名欄には該当する兄弟姉妹または配偶者の氏名を記入し、その**兄弟姉妹または配偶者が在籍している学校で証明を受けてください。** |
|  |  | Ｅ）長期履修を認められた者 | ⑱長期履修中であることを証明する書類 | 長期履修認定結果通知書のコピー |

【留学生】家庭状況申立書（１）

**記入例**

**太線の枠内を漏れなく記入してください。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申請者氏名 | フリガナ　ワン　チャ王　　軍 | 学籍番号　123456　　　　　　経済　　学部　　１　　年　 |
| 研究科（前期・後期）　　年 |
| **1.同居・別居に関わらず、日本国内に在住する親族全員**について記入してください。**※**住民票が別世帯でも**同じ住所地の**兄弟姉妹及び**その配偶者については記入してください**。 |
| **1-1.学生以外の者**について、記入してください。 |
| 続柄 | 氏　　名 | 年齢 | 職　業 | 在職期間「同居」の場合は住民票が別でも、同居している全員の住民票を提出奨学金を受給していることがわかる文書を添付すること。例：受給決定書など奨学金の有無にかかわらず、同居している兄弟姉妹または配偶者がいる場合は、在学校で「証明願」に証明を受けて提出する国際交流センターを経由していない奨学金を申請中の場合は、申請書のコピーを添付すること。日本国内に親族がいれば記入「はい」の場合は、該当親族の令和5年度の所得課税・非課税証明書を提出 | 収入金額 | 所得金額 |
| 義兄 | 林　依輪　 | 28 | 会社員 | 6年　　月 |  | 　　　　　　　　① |
| 姉 | 王　姫 | 25 | パート | 5年　　月 |  | 　　　　　　② |
|  |  |  |  | 年　　月 |  | 　　　　　　③ |
|  |  |  |  |  | 家族等からの援助金（仕送り等）年額 | ④ |
|  |  |  |  |  | 奨学金受給中年額 | (　　　　　　⑤－1)　　　　　　  |
|  |  |  |  |  | (奨学金申請中年額) | (　　　　　　⑤－2)　　　　　　  |
|  |  |  | 基準額 |  | 加算額 | ⑥ |
| **1-2.**あなたを除く**日本国内で在学中の学生**について記入してください。大学、大学院以外に通っている場合は学校種別欄への記入を、通学別欄には、あなたと同居、別居しているかを記入してください。 | 所得金額合　計(A) | ①+②+③+④+⑤+⑥ (A) |
| 続柄 | 氏　　　　名 | 年齢 | 学校種別 | 設置者 | 奨学金(×12＝⑤) | 通学別 | 控除額 |
| 妻 | 金　春 | 22 | 大学・その他（　　　　） | 国公立・私立 | 無 ・ 有　50,000円/月 | 同居 ・ 別居 | ⑦ |
|  |  |  | 大学・その他（　　　　） | 国公立・私立 | 無 ・ 有　　　　 円/月 | 同居 ・ 別居 | ⑦ |
| **2.あなたのこと**について、以下の質問に回答してください。 |  |
| 2-1.あなたの学費や生活費などの在留費用の一部または全部を援助してくれる日本国内に在住する親類、知人はいますか？また、いる場合は、あなたとの関係と、1カ月あたりの援助金額を記入してください。 | いいえ・はいあなたとの関係　　　　　　　　　　　　　　万円/月×12…④ |  |
| 2-2.前の質問で、「はい」と回答した人について、在留費用の負担をしてくれる人と同居していますか？別居していますか？ | 同居　・　別居 | ⑧ |
| 2-3.あなたは、出身国の家族などから経済的援助(仕送り等)を受けていますか？受けている場合は、1カ月あたりの金額を記入してください。 | いいえ　・　はい　　２　万円/月×12…④ |  |
| 2-4.あなたは、奨学金を受けていますか？受けている場合は、奨学団体名と給付月額を記入してください。 | いいえ　・　はい奨学団体名　名古屋財団　　　　　　　　　　　５　　　万円/月×12…-1 |  |
| 2-5.あなたは、現在申請中の奨学金がありますか？ある場合は、奨学団体名と給付月額を記入してください。 | いいえ　・　はい奨学団体名　　名古屋財団　　　　　　　　　　５　　万円/月×12…⑤-2 | (採用・不採用)採用の場合は⑤-2を加算する |
| ※本人控除欄（記入不要） | ⑨ |
| 控除額合計 | ⑦+⑧+⑨+⑩＝(B) |
| 認定総額所得金額 　(所得金額合計)－(控除額合計) (A-B) | (C) |
| 世帯人数(住民票に記載のある人数) | 人 | 認定所得金額　（当該年度） | (D) |
| 所得割合(小数点2桁まで記入) | (C/D×100)％ | 所得計算による結果 | 全免 　　1/2免1/4免　 　不可 | 成績判定 | 可　・ 不可国際交流センターを経由していない奨学金を申請中の場合は、申請書のコピーを添付すること。 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏　　名 | 王　軍 | 学籍番号 | 123456 |
| 本人の現住所 | 〒123－4567　　　　名古屋市瑞穂区○○町12-3　△△△アパート456号室　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　Tel　090-1234-5678　　　　　　 E-mail（申請者本人）aiueo-ka12@gmail.com　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 帰国先住　所 | 　中国　　浙江省杭州市ｘｘｘ○○号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　℡（　012　　　）345　　－6789　　　　　　E-mail　abcdefg@yahoo.com　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 帰国先での家族（「年収」は帰国先の通貨単位で記入してください） | 続柄 | 氏名 | 年齢 | 職業・学校名等 | 年収 | 備考 |
| 父 | 王　勇 | 50 | 会社員 | 80,000元 |  |
| 母 | 王　莉 | 47 | 専業主婦 | なし | 日本に親族がいない場合は友人等を記入 |
| 妹 | 王　芳 | 16 | 浙江高校 | なし |  |
|  |  |  |  |  |  |
| 日本での緊急連絡先 | 氏名　李　華　　　　　　続柄　友人　　　　　　　 Tel 090-9876-5432 住所　名古屋市昭和区〇〇町45-6　□□アパート123号室　　　　　　 |
| 申請者本人**世帯**の一カ月あたりの生活費（入学金・授業料は含めない） | 収　　入 | 支　　出 |
| 奨学金 | 　50,000円 | 食費 | 　 　　 30,000円 |
| 本国の家族などからの援助金（仕送り等） |  　 20,000円 | 家賃・共益費 | 30,000円 |
| 日本国内に住む家族・親類・知人等からの援助金 | 0円 | 光熱水費 | 10,000円 |
| アルバイトによる収入 | 30,000円 | 学習研究費(授業料は除く) | 5,000円 |
| その他（内容　　　　　） | 0円 | 衣類・日用品費 | 5,000円 |
| 両方の合計が同じになるように記入 |  | 通信費（PC・携帯など） | 6,000円 |
|  |  | 趣味・娯楽・交際費 | 5,000円 |
|  |  | 交通費 | 4,000円 |
|  |  | 雑費（その他） | 5,000円 |
| 合計 | 100,000円 | 合計 | 100,000円 |
| 家庭事情 | 授業料減免を必要とする理由をできるだけ詳しく記入してください。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　２年次以上の学部生は必ず記入してください。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　 |
| 成績要件確認（学部生2年次以上） | 2023年度中に取得した「秀」「優」「良」の単位数の合計　 （ 　　）単位　①2023年度中に取得した単位数「秀」「優」「良」「可」の合計 （ 　　　　　　）単位　②※成績通知書を学務情報システムからプリントアウトしてください | 　① ／ ② |
| 入学後から2023年度までに習得した単位数 | 単位 |
| 令和5年度後期の減免状況 | 　全額免除 ・ 1/2額免除 ・ 1/4額免除 ・ 不承認 ・ 申請せず ・ 新入生で在籍せず　(申請しなかった理由：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　) |

【留学生】家庭状況申立書（２）

**記入例**